

プロジェクトサイトを訪問しました ①

各プロジェクトサイトの関係者の皆様へのご挨拶と、現在の新卒看護師の臨床研修の現状、各レベルの病院における看護師業務、病院の規模や体制、地域の特徴、養成学校における看護師養成の現状などを把握するために、プロジェクトサイトの訪問を開始しました。

6月29日・30日：ビンディン省病院（ビンディン省）

ビンディン省はベトナム南中部沿岸地方で南シナ海に面し、省都クイニョンはリゾート地としても有名で、現在、大規模なリゾート開発が進んでいます。

各施設における現状の聞き取りのほか、ビンディン省病院では日本人専門家3人がそれぞれICU、脳神経外科ICU、内分泌科病棟で1日看護業務の見学も行いました。ICUには重症型デング熱といったベトナムならではの疾患で入院している重篤な患者さんもいました。また、省病院では指導者が臨床研修を受ける看護師に何を指導しなければならないのかを示すため、指導者のためのチェックリストを外国のものを参考に独自に作成し、現在、パイロット病棟で試行していると伺いました。日本とベトナムの看護の共通点、違いを知ることができ、それぞれの病院がよい研修を提供できるよう試行錯誤していることがわかりました。チェックリストのように現場で必要としていて、活用できるものは何かを把握し、これから開発する臨床研修制度にも取り入れていきたいと思えます。



内分泌内科病棟の建物



ナースステーションで薬の準備をする看護師